

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在地	東京都台東区台東 4-16-8 偕楽ビル新御徒町 1.2 階
施設名	ミアヘルサ保育園 ゆらりん新御徒町

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

【音】音に親しみや興味を持ち、感じ、その表現を楽しむ。楽器に触れ様々な音を知る。

【色】色に興味をもち、自然色や人工色などの様々な色や、その変化を知り楽しむ。

<テーマの設定理由>

【音】日頃から歌うことやリズムに合わせて身体を動かすことを楽しんでいるため。

【色】日頃よりぬり絵や絵を描くことを楽しんでいる。色と色の組み合わせから新たな色を知り想像することで生活の中の身近にある色に興味を育む。更なる探究心を育む。

### 2. 活動スケジュール

【音】

- 日常生活の中における生活音、人の肉声や CD の音源、身近にある玩具や楽器の音色などの様々な“音”に触れる機会を作り、一緒に音を出すことや自分で発見すること、音や音楽のリズムに合わせて身体を動かすこと、表現することを楽しむ。
- リトミック：音を聴いて身体で表現する。楽器で音を出すことを楽しむ。

【色】

- 日常の中で色に興味を示したり、発見したり、自然と探究心をもつ環境を整える。
- 色水遊び：絵の具を使用し、自由にコップで色を混ぜ、色の組み合わせを楽しむ。
- ボディペインティング：身体を使って絵の具を感じ、床や壁に貼った模造紙に描く。

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

【音】リトミック：思い思いに動いて身体を動かせるスペースを十分確保した。日常的に、ピアノや楽器（たいこ、タンバリン、すずなど）、その他、アンプを準備し、低い音や高い音、音の速度など様々な音源を楽しめるように取り組んだ。

【色】水遊び・ボディペインティング：色水ボトル、コップ、マスクを準備。制限ある中で存分に楽しめるように、床にシートを敷き、汚れてもいい服装を保護者に協力していただいた。

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

【音】保育者が鳴らした音や、音楽のリズムに合わせて奏でた音色を聴き、思い思いに身体を動かしたり音を出したりして表現を楽しむ。

【色】様々な色水を準備し、色の組み合わせにより、別の色ができることがわかると、自ら想像し、色を作り、そこから見立て遊びに発展していく。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

【音】ピアノの音の速さに合わせてゆっくり歩いたり、走ったり、止まったり、音をよく聴いていて楽しそうに身体を動かしていた。楽器を自ら手に取り、音を出し、ピアノのリズムに合わせてたり、各々好きなタイミングで鳴らしたりして楽しんでいた。

【色】単色で並べて楽しむ子、多くの色を混ぜ合わせて楽しむ子など様々な様子が見られた。保育者の「何色になるかな」の問いかけに対し、感じたことを伝えていた。好きな色を作り出し、そこから『ジュース屋さん』など見立て遊びに展開していた。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

【音】初めて経験することに不安になる子もいたが、興味を持ち始めると楽しそうに参加していた。特別な場を設けることはしなくても、日頃から音に興味をもち、親しみ、聴いて楽しんだり表現したりできる環境設定を工夫していく。

【色】多くの色を作ったことから、見立て遊びにも発展し、子どもたちの発想の豊かさが感じられる時間となった。今後も、絵の具などの教材だけではなく、子ども達が生活の中にある様々な“色”を感じ、想像力を膨らませられるような環境にしていく。